

「人育ち」を応援する大人の役割 ～新しい時代が変わること変わらないこと～

中頓別町立認定こども園 相座 豊

ご紹介いただいた相座です
先日 教え子と電話で話しました。子どもさんは特別支援学級に入っています。
「コロナで行事が次々なくなって普通に毎日が淡々と勉強で過ぎていく。気が付いたら、今までできていた行事での普通学級との交流が全くできていなかった。
苦手なところは支援学級で、人との交流は普通学級との交流が可能ということだったので支援学級にしたのに
何のために入れたんだろう。」
と悲しく思ってしまう。誰も悪いわけではないんだけどと言っていました。

自己紹介

家族 妻 息子2人 犬1

自己紹介します
家族は3年前まで小学校の先生をしていた妻、社会人の息子2人、
①そして犬です。
反応拍手
②特技は、30歳過ぎてから始めた書道。教え子に頼まれて猿払村のご当地ナンバーの文字に採用されています。
書をやっているうち物をよく見る習慣ができたのでしょうか、絵も上手になったねと奥さんが言ってくれます。③
④妻が始めた羊毛フェルト。
⑤できそうと思っやってみたらこんなのができました。もうマイブームは去っていますが。
⑥最後に料理。私にとっては食べれる工作のようなものでおもしろがってやっています。小学校で「死んだの？」エピソード

中頓別町立認定こども園

認定こども園紹介
保育所と幼稚園を一体化した施設。現在午前で帰る幼稚園部門が4名。保護者が働いているために保育が必要な保育所部門が54名。(定員45名)
平成19年認定こども園制度が始まって道内の認定第1号。
① 木をふんだんに使って落ち着いた雰囲気。(園舎やおもちゃ)
② 0歳からオムツなし保育。3歳くらいで8割卒業。中には1歳で完了する子ども。
普通は3歳で半分くらいはオムツ使用

森のこども園

五感をはたらかせ

森のこども園
3歳以上、年に森や川へ行って25回実施1年を通して
①自然の中で五感をはたらかせ木や草のにおい、季節で変わる自然の色、植物の生長、水の冷たさ、鳥のさえずりや虫の声、木の実の甘さや酸っぱさ
3歳でも1時間以上森の中の坂を上り下りしてへこたれることなく遊ぶ。
「疲れた。」にも誰も助けてくれない。
体力向上



①この日は、気温20度以上。川は数日前に降った雨の影響で、思わず声が出てしまうくらいの水温。
午前中全身ずぶぬれで着替え。
②午後からは小雨の中、水でつばう合戦。2回着替え。
翌日、体調を崩した子なし。



通常1時間半ほどの活動。
①ボートに乗せてもらって川下り体験。
②ずっと川底をのぞきこんで魚探し。
③マイナス20度でも山の中で雪遊び体験
④森の中でのこぎり木を切る体験
薪をひろってマッチで着火。ついた火で焼きマシュマロを食べる体験
大人が用意するメニューと道具は一つ二つ。活動の大半は自分で遊びを見つけて遊ぶ。自分で考える力をあそびを通して育てたい。

5

6



目をつぶって空を見上げ、太陽の位置確認
風の方向を確かめることも
①ある日のシャボン玉遊び
「風こっちから吹いてるからこっち向いて吹けばいいね」
子どもたちは自主的に判断してみんな同じ方向を向いてシャボン玉を吹き始めた



①エゾサンショウウオのたまご ふ化させた 氷の上にする
②トンボの羽化 カタツムリ
エトガリネズミ 普通の動物の死骸はキツネなどのえさ しかし、これは食われない 理由はくさいから
③シマヘビ 凶暴な性格で喧嘩するときの猫のように牙をむいて3度噛みつこうと飛びかかってきた
④ドジョウ 必ず触って何匹も死ぬ 「やめなさい」は言わない そのうち「触ったら死ぬよ」と言うようになる

7

8



エゾ モモンガ

エゾ オコジョ

園庭にエゾオコジョ登場

①エゾモモンガが窓ガラスに衝突 死んでいた
森のこども園や普段の園生活で なまのいのちに触れる体験

5さい 男

きのう うちで
クワガタを つかまえたよ
死にそうだったから
「生きる」ってなまえつけたんだよ

体験したうえで「命」を考える

ある日の5歳児のつぶやき

きのう うちで
クワガタをつかまえたよ
死にそうだったから
「生きる」って名前つけたんだよ

その話を聞いて、私はすぐに画用紙に書き留めた

翌日この子は「いきる」を持ってきた。しかし、死んでいる。
「生きる」は、生きているという主張を曲げないこの子
最後先生の話でしぶしぶ納得 土に埋めた後 窓の外を見ながら泣いていた
①「命は大事」と100回言うより効果的

9

10



「何もなくても自然がある」というふるさとへの誇り

何も無い中領別
でも豊かな自然のなかで遊んで楽しかった と誇りを持ってほしい



①年長児は週1回 ALTの先生と「英語であそぼう」と1時間英語のプログラム
ダリンさん(ハワイ出身のALT) JETプログラムの派遣期間4年を過ぎ去
年から教育委員会職員として採用。
②そのほか1名のALT
③毎年2月の生活発表会では年長児は英語劇を発表

11

12



①お年寄りとの交流 今年は実施できず
 魚釣りゲーム 体操の時は全然腕が上がらないのに、頭の上まで腕を上げて
 釣りゲームに夢中になるお年寄りたち
 表情が全然いつもと違う
 介護施設の職員さんたちがみんな驚いていた
 こどもの持つ力
 翌日、老人ホームの避難訓練があった
 けたたましく鳴るサイレンの音に「おじいちゃん大丈夫かな」と家で涙ぐ
 んでいたことを保護者が教えてくれた

13

中頓別町の子育て支援

- ・保育料は0歳から無料(給食費・教材費も)
- ・小・中学校給食費の55%補助
- ・英検・漢検全額補助
- ・18歳まで医療費無料(町外の病院でも)
- ・週2回 小学生(小4~6)学習塾 無料



中頓別町の子育て支援

- ①保育料0歳から無料 給食費・教材費も
- ②小中学校の給食費55%町が補助
- ③英検、漢検全額補助
- ④18歳まで医療費無料(どこの病院へ行っても)
- ⑤週2回小学生対象の学習塾無料

14



①中2全員対象に ハワイへの語学研修 およそ1週間 3泊のホームステイ
 おこずかい パスポート取得料以外
 ②全頓別町負担

15

10年後なくなる可能性がある職業



10年後なくなる可能性のある職業
 一般事務員 銀行員 警備員 建設作業員
 集金人 ホテルマン スーパー・コンビニ店員
 タクシー運転手 電車運転士 など
 ①これらAI(人工知能)に代わられる

16

これまで おぼえる
 さんずいのつく漢字を書いてみましょう。

これから 考える
 口に二画たしてできる漢字を書いてみましょう

例

田 白 四 古 占 石
 右 兄 叶 う 加 台
 申 甲 由 可 旧 旬
 号 囚 召 す 只 叩

表現する



AI到来時代を見据えて学校教育も変化

一例

これまで さんずいのつく漢字

①これから 口(台形も長方形も正方形も問わず)2画足してできる漢字
 考えてみてください

②例

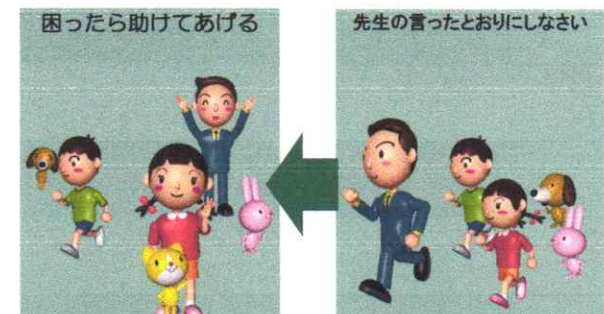
③解答は

④従来は覚える重視

⑤これからは「考える 表現する」重視

困ったら助けてあげる

先生の言ったとおりにしなさい



従来は先生を先頭に「先生についてきなさい」だった

①これからは、自分の思ったこと考えたことがメイン

授業の途中はバラバラになる場面が出る

②先生は困ったら助けてあげる スタンスに

さまざまな自分の考えを出し合った後、話し合いで一つの方向を見出し 問

題を解いて確かめる

参観日で、個々ばらばらに考えを発表しあうこの場面だけ取り上げて「大丈夫

だろうか」と判断しないようお願いしたい


最後までこれでは困るが最後はみんなでの時間のエキスを確かめ合うのが

理想の姿 しかし、毎時間うまくいくわけではない

主体的・対話的で深い学び

自分から進んで
 考え
 判断し
 表現する

人の意見を聞き
 自分の意見を述べ
 自分一人では考えつかなかった
 第3の考えにたどり着くこと



新しい学習指導要領のテーマは 主体的・対話的で深い学び

主体的とは

① 自分から進んで考え、判断し、表現すること

対話的で深い学びとは

②人の意見を聞き

自分の意見を述べ


自分一人では考えつかなかった第3の考えにたどり着くこと

子どもには無限の可能性がある

子どもは大人が好きに描く白紙ではない

大人が願うようには育たない

尊敬される親になればいいんでないか？



子どもを育てるときにこんなことが言われる

①子供には無限の可能性がある

しかし、同時に 子どもは大人が好きに描く白紙ではない

子どもは自分で考え意見を持つてる

②だから、子供は大人が思った通りには育たない

子育ては難しいのは当然

親の思ったとおり育つんならこの世は立派な人間と一流のスポーツ選手

しかいなくなるはず

とはいえ親の言うことを端から聞かないのでは困ると考えた私

どうすれば言うことを聞いてくれるようになるのか

③尊敬される親になればいいんでないか

尊敬されるためには 親の得意なことを見せればよい

大工ならカンナの紙のように薄いカス

(自分がやってみないとそのすごさはわからない)

先生なら何があるか 何もない

通信を書くのは先生の得意なところ



そこで家族だよりを書き始めた。
先生なんて人から尊敬されるところがほとんどない仕事
先生以上に勉強できる人はたくさんいる
家を建てられるわけじゃない
作物をたくさん育てられるわけでもない
魚をたくさん取れるわけでもない
自分の仕事を振り返って、多少人よりできるかなと思ったのは「おたより」
を書くこと
そこで
我が家の互いの両親はそれぞれ離れていたで子どもの様子を伝える「家族
だより」を書こうと思った。手書きで写真も入れられないおおよそ35年前のこと。
知らせたい何かがあった時に書いて送る 年に何度もものときもあれば年に1度
くらいするときも
①3年前退職まで続けた
息子2人が社会人になりそれぞれの生活が始まった
両親が高齢になり通信を読めなくなってきたことで自然終了

21

「先生、うちの子勉強しないんですけど。どうすれば…」

勉強するような家になっているか
低学年までは、茶の間のテーブルで
× テレビがつけばなし
みんなスマホやゲームをいじっている

我が家では
家族で話し合い「テレビを見ない日」決定
その時間は何をしても自由

先生をしているとこんな相談を何度かされた
「うちの子全然勉強しないんですけど」
みなさん困ったことないですか？
①②まず、勉強する雰囲気になってますか
③低学年のうちは茶の間のテーブルで安心してもらえる環境で
④テレビがつけばなし
家族がスマホやゲームに夢中で好きなことしているのに 子どもにだけつ
まらない勉強を強制していませんか？
⑤我が家では テレビを見ない日を決定 その時間は何をしても自由
その後みんなで勉強する時間に移行する予定だったが何をしても自由で終了
自由時間に勉強に興味を示す作戦を考えつかないうち我が家は小学校を卒業
してしまっ
結果、自分で勉強した兄、勉強に興味を示さないまま終わった弟

22

子どもを変えたいなら、自分も変わらなければ

× 「いつも言ってるんですけど。」

いずれにしろ
子どもを変えるためには 親でも先生でも 自分が変わらなければ子どもは
変わらない ということ
「新しい人間に生まれ変われ」まで求めているのではない
やり方を変える 考え方を考える 正しい
①「いつも言ってるんですけど」 つまり言ってるだけでは人間は決して変
わらない
②50万たまる貯金箱っていうのがある。無限の可能性があるとはいえ貯金し
ないであるがままに放任して置いたらそれはただの缶でしかない。
可能性は刺激を与えないと開花しない

23

全面的発達を

経験は想像力
の母

たくさんの直接体験を

本物にふれさせる（なまの文化を）

次男がとても面白い育ち方をしたので 恥ずかしいことも含め我が家の子育て
を紹介しませ
子どもが生まれて考えたこと
①全面的発達を
学校の教科でいうと音楽や図工・体育などを含めてバランスよくできる
だけ身につけさせたい
(1番とか順位は関係なし 順位にこだわって育った子はたいてい性格が悪い)
②たくさんの直接体験を
③心理学者ルビンシュテインが すべての想像力は体験があって初めて生ま
れると言っている
④本物に触れさせる (なるべくなまのものを)
そう思い、稚内の冬まつりに1時間も車を走らせて無料仮面ライダーショーに
連れてきた
ショッカーが登場したとたん兄弟でギャン泣き
ほとんど何も見ず再び1時間かけて帰ったつらい思い出

24

遊ぶの大好き（どこでも友達を）
運動できる子に
欲しいものではなく いるものを買う
欲しがるものは3か月待て

日常生活では
①遊ぶの大好き 転動するのでどこでも友達ができるよう
②運動できる子に（一生楽しめるよう）
③ほしいものではなく いるものを買う
欲しがるものはすぐに買うのではなく3か月待ってまだ言い続けるような
ら買ってやる

アタッチメント（愛着）幼児期
 養育者を呼ぶ（泣く、微笑むなど）
 近づく（だっこ、しがみつくなど）
 養育者は「安全基地」
 ↓
 「自立」の土台




子どもの時のトラウマは自分の子育てで繰り返す

ところで
 幼児に大事にしたいこととして アタッチメント（愛着）がある
 アタッチメントとは養育者（親）を泣いたり微笑んだりして呼ぶ 抱っこし
 たりしがみついで近づく
 お父さんに怒られて泣きながら抱き着いてくる
 ① 安全基地としての親
 この中で精神的安定と言葉を獲得
 ② これがしっかり幼児期にできていれば自立していく
 これが十分でなければいつまでたっても親から離れられない
 ③ ルンパの充電ステーションのようなもの（小学校5年生くらいまで）
 必要になれば充電ステーションへ来て充電する そして満足
 次男は5年生まで見事に「だっこ」と来ていた 6年生になった途端1度
 もなくなる
 ところが、止まってルンパが返ってくるはずの充電ステーションなのに
 バッテリーが少なくなっていっていつまでもルンパ（こども）を追いかける
 母がいる
 これは、子どもの自立をかえって遠ざけることだと考えたほうがいい
 バッテリーが減り始めたのではないかと心配することは大事
 要は程度の問題
 時には保護者自身、冷静になって自分を見つめなおすことが大事

平成元年 次男誕生
 最悪の場合
失明
 先天性代謝異常の疑い
 「生きていればいい」

さて我が家のはなしに戻します
 平成元年我が家では次男が誕生
 ①新生児検診で 先天性代謝異常の疑い
 旭川医大に1か月の検査入院
 土色のまま亡くなる赤ちゃん 生まれて以来1度も外に出たことのない3
 歳の女の子 食事は太ももからの点滴 お母さんは出産以来ずっとコンク
 リートの床に寝て看病
 担当教授に聞いてみた これが病気だとして最悪の場合どんな症状になる
 んですか
 ②失明です
 ③生きていればいい
 結局原因もわからず数値も回復せず「ラクトレス」という糖分カットのミルクで成長
 数年後 保健師が「今だったらねー」とだけ言って帰る。

保育所入所
 食べるの好き
 相撲と時代劇が好き
 読み聞かせが好き
 文字への関心がない
兄と比べない



保育所に入所
 食べるの好き いつも母親の横でご飯づくりを見ていた
 相撲と時代劇が好き
 読み聞かせが好き
 文字への関心がない
 ①兄よりは発達が遅いが兄とは比べない
 ②ちなみに うちの犬もお母さんの食事作りが気になってました



入園は白樺保育所ですが途中で我が家は礼文の船泊に引っ越します。
 船泊小学校へ入学
 漢字が覚えられない 素人はお父さんもお母さんも先生だからいいね
 家に帰ってまで勉強を教えたくない だいたい家族だと他人以上に腹が立つ
 ①漢字ドリルは最初の数ページしかやらないのは十分わかっている
 ②本を読めば漢字も覚えるはず
 ③絵本を与えたけどダメ
 ④どうぶつ図鑑は？
 ⑤自動車図鑑は？
 ⑥昆虫図鑑は？
 ⑦電車図鑑は？
 すべてダメ あきらめかけた時たまたま行った本屋で興味を示したのが
 ⑧プロレス図鑑
 プロレスラーの名前 身長体重 得意技 興味を示して何度も何度もい
 つもいつも見ている

その後 プロレス図鑑は
 ①プロ野球名鑑へ発展
 出身高校 身長体重 右投げ左打ち 年俸
 ②記憶力はいいかも
 漢字も読み書きとも苦労することはなくなった
 ※お母さんずっと働いていてどう？ きみしくないか聞きたかった。

結局③生きていればいい



- ①弁当のハンカチが結べない エアリコーダー 不器用な子ども
 毎朝目だけ洗面 そのうち髪型気にするようになる
 金が好き 勉強機の引き出しは金庫替わり
 毎晩 兄と押入れを開けて下段をゴールマウスにしてPK戦

当時は振り返って息子は自分でこうまとめています

勉強はまるでできず、やる気もない。くらすでも、いわゆる「困った子」としてトラブルの中心にいた。
 小学校の担任の多くは、何かトラブルがあれば、真っ先に私を呼び出し事情を聞いた。たとえ私がかかわってなくても。
 家での「良い子」の自分と、クラスでの「問題のある子」の自分という、二面性を使い分けながら自分を保っていた。さみしさと孤独と、「明日は楽しいことがあればいいな」とほんの少しの希望を持ちながら。

親としては②何とか自信を

しかしパッとしない息子


「がんばったら〇〇買ってあげる。」
は、効果がない

↓

「ということは大変なことなんだな」と判断し、がんばることをやめる

空気を
読む脳
中野信子

なぜ、
相手や周りの気持ちが
わかりすぎる人ほど
生きづらいの？



ところで
テレビに出ている脳科学者中野信子さんの「空気を読む脳」に
「がんばったら〇〇買ってあげる。」というのは
①効果がない
と書いてあります。
エサをくれる
②「ということは大変なことなんだな
と判断しがんばることをやめる
と書いてあります。
1度はうまくいっても、長続きしないということです。

32

どうほめればいいの？

- ・すぐにほめる
- ・能力ではなく努力をほめる

男性（男の子）には

- ・多くの人から称賛される
- ・尊敬する人から称賛される

女性（女の子）には

- ・あなたは人の役に立っている

が有効


33

叱らない子育て

頭ごなしに叱るのではなく、だめな理由を教えれば
納得できる

ほめるだけでは、

- ・失敗をかくす
- ・チャレンジしなくなる（指示がないと動けない）
- ・失敗は人のせいにして自分を守る



また、最近では
叱らない子育て ということが言われ始めました
これは
①頭ごなしに叱るのではなく、ダメな理由を教えれば納得できる
という考えです。これはこれでそうだと思うのですが、内容を考えずに
②「叱らない子育て」は何をしても注意しないことと勘違いする親も出てき
ています。何をしても叱らないのは放任です。
最近、小学生に面倒な子が増えてきました。
ギンパエの話
授業中注意して2~3人こんなことを言い出したら授業が成り立たなくなりま
す。
③ときには「ダメなものはダメ」という毅然とした態度も必要だと思います。

34

たくさんの成功経験で、成功する喜びを
たくさん失敗し、原因を探り
立ち直る体験を

何をしても叱らない=放任
「ダメなものはダメ」もときには必要

35

小学校卒業 礼文から利尻へ



そんなこんなで ほとんどしゃべらず毎日いつも顔に不満を表し 小学校を卒業
同時に利尻に転勤
引越して利尻行き船に乗るのはうちの家族だけ
岸壁いっぱい たくさんの方が来てくれて盛大に見送ってくれた。

36

折れていた鼻が急にニョキニョキと伸び始めました。
結局、推薦で札幌の高校に入ります。(成績が悪かった同級生のおかげ)

そのころはまだ「中学生にもなって宿題なんて小学校みたいなことするな」という学校の雰囲気 自分もそう思った。
しかし、夫婦で 学校で宿題を出してくれれば と言ったもの

中学入学(転校)



野球
男子の友だちとつるんで歩く
(学校で宿題出してくれれば...)

「生きていればいい」

だれも友達のない中学校へ入学
彼はこう書いています
緊張の面持ちで入学式を迎えたが、仲間たちの歓迎はとても手厚かった。
たった1日で不安や心配は吹き飛び、中学校生活への希望だけがあふれてきた
ことを今でも鮮明に覚えている。
①中学校では 野球と男の子たちとつるんで歩く日々
勉強は相変わらず全然やらず
彼はこう書いています

男子を中心に授業妨害、破壊、深夜徘徊や触法行為が横行。外から見ると
「崩壊している」クラスだった。
しかし自分も担任も、クラスと仲間が大好きだった

勉強もさっぱり
3年生になっても勉強する気配なし
行ける高校がない
②生きていればいい

中体連でも負け、「俺なんかどうせ」とヤケになっていた時、大谷高校の当
時の貝森監督と越後谷部長が島までスカウトに来てくれました。

37

高校

野球...いきなりの挫折

目標のない毎日

「このままでは進級が...ご家庭でも～」

ある日、社会のテスト100点の写メ

「やればできる」

「生きてるからまあいいか」

1

高校に何とか入る

想定外のできごとが続きます

一つ目 高校野球を目指していたのに 体力づくりの基礎トレーニングの段階でいきなりの挫折

二つ目 寮に入った いつも家でも食事の時しか茶の間に出てこないような中学生だったから気にしていなかったのだが いざ一人になると毎日すごく寂しかった と言っていた

三つ目 ストレスもたまっていたのだろう円形脱毛症になった

寮では無断外泊をさせないため 外泊するとき保護者が事前に電話することになっていた。ある日、「友達のところに外泊するから電話して」とメール久しぶりのメールにうれしくなったりかなり長文の返事を書いた 最後に「で、何泊するの？」

帰ってきた日本一短い返事

②1

がっかり

③その後も目標のない毎日

だらだらと日々過ぎる 「このままでは進級が～」という学期ごとのお手紙

37

38

この先どうなるんだろう アドバイスしようのないもどかしさ
 何とか連絡とっても反応なし
 ため息の出るような毎日
 最後は
 ④いきてるからまあいいか



暗くなってきたので話題を変えます
 札幌でファミレスに入った時のこと
 子どもには好きなおもちゃがサービスで当たります。子どもは言われた通り一つ選びました。選んだ後もおもちゃはテーブルに残されたまま。
 ①ママは、ずっとスマホにくぎ付け。ママが相手してくれない、目の前にはおもちゃがたくさん。ついつい子どもの手が伸びます。ママは注意します。
 ②さわらないで! 一言言ってスマホに戻ります。子どもが退屈になっておもちゃにまた手が伸びます。ママが叱ります。
 ③お願い、さわるとやめて!
 我慢しているうち料理が来ました。今度は
 ④きちんと持って食べて
 これで子どもはママとの食事楽しいでしょうか。本当にこの3言でおしまいでした。

また、別の日 今後は40前くらいのカップルです。二人ともほとんど会話せず互いにスマホ。注文を取りに来た時もスマホから目を離しません。ちらっとメニューに目をやって注文。定員の注文確認の間もずっとスマホ。やがて、飲み物が来ます。いつまでたっても次のものが来ません。男のほうが店員を呼んで確認します。
 ⑥「え? これだけ? ○○は?」

私は飲み物しか注文していなかったのを聞いてました。男がキレ気味に、
 ⑦「じゃもういいです。会計してください」
 と二人とも文句を全身にみながら帰りました。会話になっていない自分たちに非があるのは明らかです。
 このあと、この二人はきっとSNSの店評価に「最低」と書き込み込んだろうなと思いました。



左側の食事風景と右側の食事風景 どちらが子どもは言葉で考えるようになるでしょうか。
 言葉で考えるのが思考。イメージで考えるのがひらめきです。
 ことばが少ない子の不満の吐き出し方は暴力や違法行為です。
 ことばで考えられる家庭に。
 スマホは便利だが、家での約束が大事。親が一方向的に決めるのではなく話し合って約束を。



主婦のスマホ依存症が急増しています。同時に最近気になっているのが、父親のゲーム依存症です。「パパはいつもゲームばかりで全然子供のことがまわらない。」という不満が聞かれるようになりました。

苦しんでいる子供に希望を持たせたい
自信をなくすことはない
楽しく頑張ればいいことがある
ということを伝えたくて小さいころ「絶対にならない。」と決めていた先生になる決意をした

大学

高校時代、「進路はどうにかなる」と遊びほうけてばかりだった私。全国模試の偏差値は38。行ける大学は限られていた。

何とか拾ってもらった大学で憲法学にのめりこんだ。そんな時、夏季集中講義の講師として後の恩師と出会う。先生は自らの教師時代の新聞記事を使い、「荒れる子もさみしいんや。」という生徒の言葉を紹介した。その言葉に子ども時代の自分や周りを重ねた。

さて、息子に戻ります。

私は大学に行けと言いました。なにも目標もたずに社会に出てはどうせ会社に不満を言ってやめるだろうと思ったことと、私自身が担任に勤められるまま何となく大学に行って教師の道に本格的に興味を持たれたから大学の4年間で進路をもう少し明確に考えるようになるだろうという思い。

①高校時代、「進路はどうにかなる」と遊びほうけてばかりだった私。全国模試の偏差値は38。行ける大学は限られていた。

しかし、大学に入って彼は「初めて勉強が面白いと思った」と言います。こんなことを書いています。

②何とか拾ってもらった大学で憲法学にのめりこんだ。そんな時、夏季集中講義の講師として後の恩師と出会う。先生は自らの教師時代の新聞記事を使い、「荒れる子もさみしいんや。」という生徒の言葉を紹介した。その言葉に子ども時代の自分や周りを重ねた。

この先生との出会いがきっかけになり、結局この先生を慕って大学院に行きました。そして、

育つのは子ども自身

自分の子育てを過剰に期待しない

**大人からたくさんの
「いい刺激」プレゼントを**

大人はどれだけいい刺激を与えられるか

大人が感じる「不安」や「不機嫌」は伝わる

否定的な言葉（ダメ！やめなさい！～しない！をへらす

ときにはしっかり叱る

弔辞

僕は、じいちゃんが教師としての最晩年に生まれました。名前もじいちゃんから1文字もらい、1年に2度会えることが幼いころからの楽しみで、とてもかわいがってもらいました。

僕が、小学校中学年のころ、先生に刃向かい、勉強も苦手で通知表の成績が3段階の2ばかりだった時のことです。冬休みに、じいちゃん、ばあちゃんの家に行き、恐る恐る通知表を見せると、じいちゃんは微笑みながら、

「そうかあ、普通が1番いいんだよ。」
と僕を責めるどころか
肯定的に受け止めてくれました。

44

45

劣等感を抱き、「できない自分」が嫌で、それを攻撃としてあらわしていた僕の心はとても軽くなりました。そして、自部運より弱い人を攻撃することが相手だけではなく、自分自身を傷つけることを教えてもらった気がします。

母さんからじいちゃんの訃報が届いたのは7月30日の朝6時。翌日は終業式、その翌日には子どもたちの大事な大会が控えていました。

じいちゃんの死と大事な行事にはさまれて途方に暮れていくとき、

「お前が1番こだわってきたのは子供の声を聴くことだろ？」
というじいちゃんの言葉が聞こえたような気がしました。

朝、学校で大会を控えたキャプテンを呼び、じいちゃんの死を伝えると彼は、

「昨日の練習試合は、みんなの心が一つになってやれるって自信がもてました。だから大丈夫です。先生はおじいちゃんのところに行ってあげてください。」
と力強く語ってくれました。

この言葉を聞いて、終業式と大会の応援ではなく、じいちゃんとの別れを1番に考えようと決意しました。

朝の会で、クラスの子たちにじいちゃんのことを告げると、みんな一様に悲しみ、ある男の子は僕の所へ来て、

46

47

「先生、つらいですね。」

と、泣いてくれました。

彼は、自分のおじいちゃんの死と重ね合わせて、自分事として、じいちゃんの死を受け止めてくれていたのです。

じいちゃんの死を通して、心が通い合った気がします。

ある女の子は、

「先生、もう今日の担当授業は終わり？終わったらさ、早くおじいちゃんのところへ行ってあげて。」

と、涙を浮かべ背中を押してくれました。

家族とたくさんの教え子さんに見送られ、最後まで己と向き合ったじいちゃんは僕の誇りです。じいちゃんの手は冷たくなってしまったけれど、どこか温かくも感じました。

最後に会えた去年の5月。ほとんど話できませんでしたでしたが、帰り際に、

「がんばってね。」

と言い握手してくれた時と同じ温かさを感じました。冷たいはずの手がそう感じられたのは、じいちゃんが温かい心のある人だったからでしょう。

48

49

いつの日か、僕が己で道を拓いていけるように、温かい心を体験できるように、見守っててください。

そして、また一緒に笑い合いましょう。

ほんとうにありがとうございました。

さようなら。

可能性をほりおこす

良い体験を



50

51